

公 表 日
令和 3年 4月 1日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3・4年度 九州中央道事業監理業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 三保木 悦幸 熊本市東区西原1丁目12番1号
契約年月日	令和 3年 4月 1日
契約業者名	(株) 片平新日本技研
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅東3-1-1
契約金額	170,060,000円(税込み)
予定価格	170,192,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	
業務場所	熊本河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 4月 1日
履行期間(至)	令和 5年 3月31日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和3・4年度 九州中央道事業監理業務
2. 履行場所 熊本河川国道事務所
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区博多駅東3-1-1  
会社名：株式会社片平新日本技研 福岡支店  
電話：092-433-8805
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州中央道の効率的かつ確実な事業推進を図るため、測量・調査・設計業務委託等に対する指導・調整等、地元調整及び関係行政機関等に関する調整等、事業監理等を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・ 測量・調査・設計業務委託等に対する指導・調整等
- ・ 地元及び関係行政機関等との調整等
- ・ 事業監理等

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を14者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書・技術提案書が提出され、1者が参加資格を有していた。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

「実施方針、その他」において、地域の実情を把握した上で、業務の円滑な実施に関する提案が優れていること、及び特定テーマの「予定管理技術者の道路事業に関する実務経験を踏まえ、事業監理を的確に実施する上でのポイント」「本業務の目的を達成する上で考慮すべき項目並びに目的の達成に有効と考えられる提案」に対する技術提案に関して、事業の難易度に相応しい提案があり、提案内容を裏付ける実績などが明示され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 工務第3課長